

## CASE4 串本海域学生環境サミット



串本町珊瑚の海（串本町観光協会 HP より）

### 1. CASEとは

日本全国のラムサール条約登録湿地の保全と活用をテーマとした、学生主体の環境イベントです。全国から集う、環境意識の高い学生たちが対象地にて合宿を行い、エコツアーやボランティア体験等を通じて地域の埋れた魅力を発掘。学生の視点から、地域活性化および環境保全プランを提案します。2008年から毎年、環境省や各種企業の後援/協賛の下に定期開催され、今年は串本沿岸海域が対象地として決定いたしました。

### 2. CASE4の目的

串本海域の美しさを生かし、その自然環境を保全していくことにつながる新たなプランを学生の視点から提案・実現化していくことで、学生に実学の間を提提供しつつ、地域の方々に地元の魅力を再発見・再認識していただき、地域活性化に貢献することを目的とする。

### 3. 概要

名称：CASE4 串本海域学生環境サミット

テーマ：「国際森林年、学生による森とサンゴの海をつなげる新提案！」

期間：平成 23 年 9 月 6 日(火)～9 月 12 日(月)

9 月 11 日(日)プレゼンテーション大会

場所：串本沿岸海域

主催：CASE4 串本海域学生環境サミット実行委員会

共催：日本エコロジスト支援協会

協賛：株式会社丸井グループ

後援：環境省近畿地方環境事務局、和歌山県、串本町

以下申請中

農林水産省、国土交通省、社会法人 日本ユネスコ協会連盟、

財団法人 日本ナショナルトラスト、財団法人森林文化協会

助成：財団法人日本財団

特別協力：エコアセットコンソーシアム、レッドキューブ株式会社

内容：串本海域の保全と利用、環境と観光についてのプレゼンテーション

「国際森林年、学生による森とサンゴの海をつなげる新提案！！」

(優秀グループには研究支援金・記念品贈呈)

串本海域及び山河各部現地調査(フィールドワーク)

参加資格：本企画のテーマに興味を持つ大学生（高等専門学校・短期大学・大学院を含む）

および本企画のテーマに賛同した研究や自然保護活動に取り組む大学生

募集人数：50～80名

## 4. 組織

### 実行委員長

金杉和也 法政大学

### 実行副委員長

稲葉亮介 日本大学

今井創 東京農業大学

### 実行委員

江端一徳 豊田工業高等専門学校

川村一弘 日本大学

北菌道子 慶応義塾大学

坂庭采佳 日本獣医生命科学大学

鳥巢勇二 豊田工業高等専門学校

平田太良 東京農業大学大学院

松田弘一郎 法政大学

宮原麻美 東京農業大学

計 11 名

### 協力

NPO法人日本エコロジスト支援協会

CASE OG-OB 会

伊藤 俊哉(住友林業緑化株式会社)

原口 真(株式会社インターリスク総研)

### 事務局

吉田 圭祐(レッドキューブ株式会社)

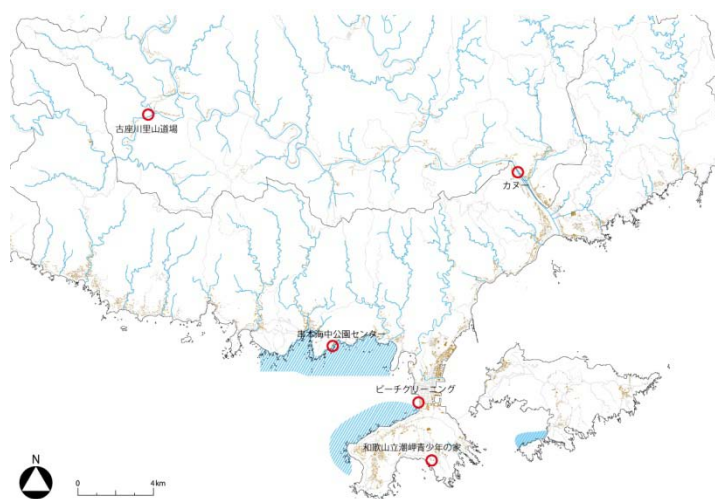
尾崎 宏子(レッドキューブ株式会社)

### 5. 期間中スケジュール

CASE4串本海域学生環境サミット											
	9/6(火)	9/7(水)	9/8(木)	9/9(金)	9/10(土)	9/11(日)	9/12(月)				
7:00		起床						7:00			
8:00		朝食						8:00			
9:00		フィールドワーク シュノーケリング カメラ・山散策 ビーチクリーニング		プレゼンテーション 準備		プレゼンテーション 大会	解散	9:00			
10:00										10:00	
11:00										11:00	
12:00	参加者集合								昼食		12:00
13:00	開会式								プレゼンテーション 大会		13:00
14:00	ガイダンス										14:00
15:00	基調講演					15:00					
16:00							16:00				
17:00						閉会式		17:00			
18:00	交流会	夕食				交流会		18:00			
19:00		グループ ディスカッション		プレゼンテーション 準備				19:00			
20:00								20:00			
21:00								21:00			

宿泊場：和歌山県立潮岬青少年の家

〒649-3502 和歌山県東牟婁郡串本町潮岬669 TEL:0735-62-6045



フィールドワーク(9月7日～9月8日)詳細

9月7日				9月8日			
	A	B	C		A	B	C
8:00				8:00			
8:30	移動30min			8:30		移動30min	
9:00	水族館	移動30min		9:00		水族館	
9:30		カヌー	移動30min	9:30		1h	
10:00	シュノーケリング 2h		山散策 2h	10:00	移動30min	シュノーケリング 2h	移動30min
10:30				10:30	山散策 2h		
11:00				11:00			カヌー 2h
11:30		移動30min		11:30			
12:00	昼食・休憩	昼食・休憩	移動30min	12:00	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩
12:30		山で	昼食	12:30	山で		川で
13:00		山散策	水族館	13:00	移動30min	移動30min	移動30min
13:30	移動30min			13:30			
14:00	カヌー 2h		シュノーケリング 2h	14:00	ビーチクリーニング 2h		
14:30				14:30			
15:00		移動30min		15:00			
15:30		宿		15:30	休憩・おやつ 1h		
16:00	移動30min		移動30min	16:00	移動30min		
16:30	宿		宿	16:30	宿		
				17:00	宿		

① 自然体験・調査

- ・ 基調講演
- ・ フィールドワーク
- ・ ディスカッション



フィールドワークの様子  
(2010年 CASE3 より)

③ プレゼンテーション

- ・ プレゼンテーション大会
- ・ ミニコンテスト  
(e. g. 写真、イメージキャラ、俳句)



プレゼンテーション大会の様子  
(2008年 CASE1 より)

② 優秀な提案の実現化

- ・ プレゼンテーションで考えた案を元に地域に定着できるようなプランを実行



継続プランによる地域の方との交流  
(2010年 CASE1～Stage3～より)

協力団体

○シュノーケリング・水族館

株式会社串本海中公園センター

〒649-3514 和歌山県東牟婁郡串本町有田 1157 TEL 0735-62-1122

○カヌー

古座川アドベンチャー倶楽部

○山散策(里山体験)

古座川里山道場

○ビーチクリーニング

NPO法人ガイアライン

串本海亀を守る会

## 7. 期待される効果

### 地 域

- ・学生ならではの視点から生まれる新しい環境保全プラン・PR方法の獲得
- ・当イベント広報活動による学生参加者やその家族および友人への認知度アップ
- ・地元の魅力の再発見、地域活性化、ファンづくり
- ・学生との交流による、地域の方々の環境に対する意識向上の場の創出
- ・過去の当イベント開催地との連携や交流

### 学 生

- ・実践的な環境活動を学ぶ実学の場の獲得
- ・他大学の学生との新たな出会いや地域の方々との交流
- ・大学の授業やプライベートの観光では味わえない地域体験
- ・環境または各業界をはじめとした就職に生かせる経験

### 企 業

- ・社会貢献活動（例えば CSR 等）としての活用
- ・新規ステークホルダーの獲得または企業認知度アップ
- ・50名規模でのモニタリングやアンケート等の実施

